

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(平成30度1回)議事概要

開催日時及び場所	平成30年6月28日(木)15時00分～17時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議室	
出席委員	<ul style="list-style-type: none"> ・当山尚幸(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・名嘉座元一(沖縄国際大学経済学部教授) ・宮城千春(公認会計士) 	
審議対象期間	平成30年1月1日 ～ 平成30年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	38 件	
工事	8	
① 一般競争入札方式(政府調達)	0	
② 一般競争入札方式	8	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	1	
① 一般競争入札方式	0	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札	1	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	7	
① 一般競争入札方式	6	
② 指名競争入札	0	
③ 企画競争方式	0	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑤ 随意契約	1	
議事		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 指名停止等の運用状況について 2. 平成30年1月～3月における公共工事等の発注状況について 3. 抽出事案の審議について 		
委員の意見・質問等	回答	
<p>1. 工事</p> <p>○ 平良第二住宅建具改修工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式) ・ 業種区分 建築工事 競争参加資格 ・ を確認した者 3者の数 ・ 入札者数 3者 ・ 契約締結日 平成30年1月24日 ・ 契約の相手方 株式会社砂盛興業 ・ 契約金額 13,640千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3者参加し、2者が予定価格超過となっている。予定価格はどのように決定しているのか。 ・ 改修工事については、計画的、効率的な方法で行われているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参考見積書を徴収しそれに基づき決定している。応札に当たっては、建具業者との関係性等により価格が上下してくることになるかと思われるが、予定価格としては適正というふうに考えている。 ・ 長期の修繕計画は立てている。また、通常は外壁改修工事をやる時に一緒に建具まで、部屋の中であれば、床の張り替えと床下の給水管の取り替えを同時に行ったりと、効率的に行うように進めている。今回は建具がひどく痛んでいたため先行して行ったものである。 	

委員の意見・質問等	回答
<p>2. 工事 ○ 平成29年度石垣島農業水利事業二又左岸1号幹線水路斜面部工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 一般競争入札(総合評価落札方式) ・ 業種区分 農林土木工事 競争参加資格 ・ を確認した者の数 1者 ・ 入札者数 1者 ・ 契約締結日 平成30年3月22日 ・ 契約の相手方 株式会社ピーエス三菱 ・ 契約金額 266,760千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札だが要因は何か。 	<p>・ 今回の工事は、年度初めの技術者が空いている時期に発注する予定であったが、進入路として使用する市が管理している農道の工事計画が急遽あったため、それが終わらないと発注できないという状況もあってこの時期となっている。 入札関係資料を入手したが、入札に参加しなかった事業者に聞き取り調査を行ったところ、工事が集中する時期ということや、技術者がいないというような話があった。 今回は、特に難しい工事とは言えないが、斜面部の工事となり、手間がかかってくるというところも要因としてあるのではと考えている。</p>
<p>3. 建設コンサルタント業務等 ○ 平成29年度福里地下ダム取水データ整理業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 指名競争入札 ・ 業種区分 建設コンサルタント 競争参加資格 ・ を確認した者の数 11者 ・ 入札者数 11者 ・ 契約締結日 平成30年1月4日 ・ 契約の相手方 株式会社大協企画コンサルタント ・ 契約金額 6,350千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指名競争で10者以上の選定を行っているが、何社選ぶという基準があるのか。また、なぜ11者なのか。 	<p>予算決算及び会計令第97条において、指名競争に付するときは、なるべく10人以上指名しなければならないとあり、おおむね10者以上を指名することとしているが、今回、選定したところ、9番目から11番目が同じ判定となったため11者の指名となっている。</p>

委員の意見・質問等	回答
<p>4. 役務の提供及び物品の製造等 ○ 平成29年度什器類の購入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札方式 一般競争入札(最低価格落札方式) ・ 業種区分 物品の販売 ・ 契約締結日 平成30年3月2日 ・ 契約の相手方 株式会社サンコー ・ 契約金額 4,068千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約実績の中に、この什器の調達と似た調達と思われる案件があり、それが半月ほどの契約日の違いとなっているが、まとめて発注を行った方がいいのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早めの調達が必要等の事情により単独で調達を行う場合もあるが、本件では、本局、事務所の計6カ所で必要となる机等を調達しているように、基本的に発注はまとめたほうがという考えのもと行っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同等品が可能となっているが、どのメーカーを例示品とするといった基準はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にどのメーカーのものを例示品として採用するといった決まりはないため、必要とする部署等がカタログを見ながら、又は既存の机等の物を見ながら仕様を作成しているところではないかと思われる。